

店舗名：百年床「宇佐美商店」

産品名：ぬか炊き

代々守り続ける「百年床」を使ったぬか炊きが自慢！

1946（昭和 21）年創業の老舗。初代店主の宇佐美信さんが嫁いでくる際に持参した 100 年を超えるぬか床「百年床」を、代々守り続けている。現在店に立つのは、信さんの娘である久子さんやその甥である雄介さん。店頭には、百年床で漬けたキュウリや大根、ニンジンのぬか漬け、自慢のぬか炊きが並んでいる。「宇佐美商店」のぬか炊きは、上品なぬか味噌の風味が評判。サバ、イワシ、コンニャクのほか、最近登場した玉子のぬか炊き「半熟ぬたまご」にも注目だ。



↑市場内のメイン通りの奥地。「丸和 小倉店」がある入口から一番遠い場所にある「宇佐美商店」



↑「イワシ」と「サバ」は、普通と大、2種のサイズがある



↑店を切り盛りする若き3代目・宇佐美雄介さん

DATA

宇佐美商店

住所：北九州市小倉北区魚町4-1-30

電話：093-521-7216

時間：平日10:00～18:00 日・祝11:00～17:30

休み：不定休あり

交通：北九州モノレール「旦過駅」すぐ

(取材日：2017年12月25日)